

学校だより



ひばりっ子

平成29年度 第12号

H30. 3. 1

入善町立ひばり野小学校

学校教育目標・・・自ら学び、心豊かに生き生きと活動する児童の育成

心を込めて創り上げる

今、全校の子供たちが、「6年生を送る会」の練習や準備に取り組んでいます。一人一人が、今できる精一杯の力で、劇のせりふや動作の練習をがんばっています。優しい気持ちでお世話をしてくれた6年生、全校中心になってがんばってくれた6年生の姿を思い出し、「感謝」の気持ちを伝えようと真剣そのものです。また、6年生はもちろんのこと、全校や保護者のみなさんにも楽しんでもらいたいと、一生懸命に取り組む中で、一人一人の表現力とともに心もたくましく成長しているのを感じます。

明日は、いよいよ本番です。子供たちが、どんな姿を見せてくれるか楽しみです。保護者の皆様にも、一緒に6年生の卒業をお祝いしていただければと思います。多数のご来校をお待ちしております。



1年間の成長が

—学習参観・懇談会— 2月6日(火)

先日の学習参観では、少し緊張しながらも、1年間の成長の姿を見てもらいたいという思いが子供たちの姿から伝わってきました。自分の夢を語ったり、家族への感謝の気持ちを伝えたりした6年生。「複合語」「漢字」の成り立ちについて友達と一緒に学び合う5年生、2年生。自分たちで司会をして「2分の1成人式」を行った4年生。昔の道具から先人の知恵や苦勞を学んだ3年生。昔の遊びをおうちの方と楽しんだ1年生。子供たちの様子から、その学年らしくのびのびと成長していることが伝わってきました。子供たちがこのように成長できたのは、日頃から学校に協力してくださっている保護者のみなさんのおかげです。1年間本当にありがとうございました。



4月が楽しみになりました 一年長児との交流会—2月28日(火)

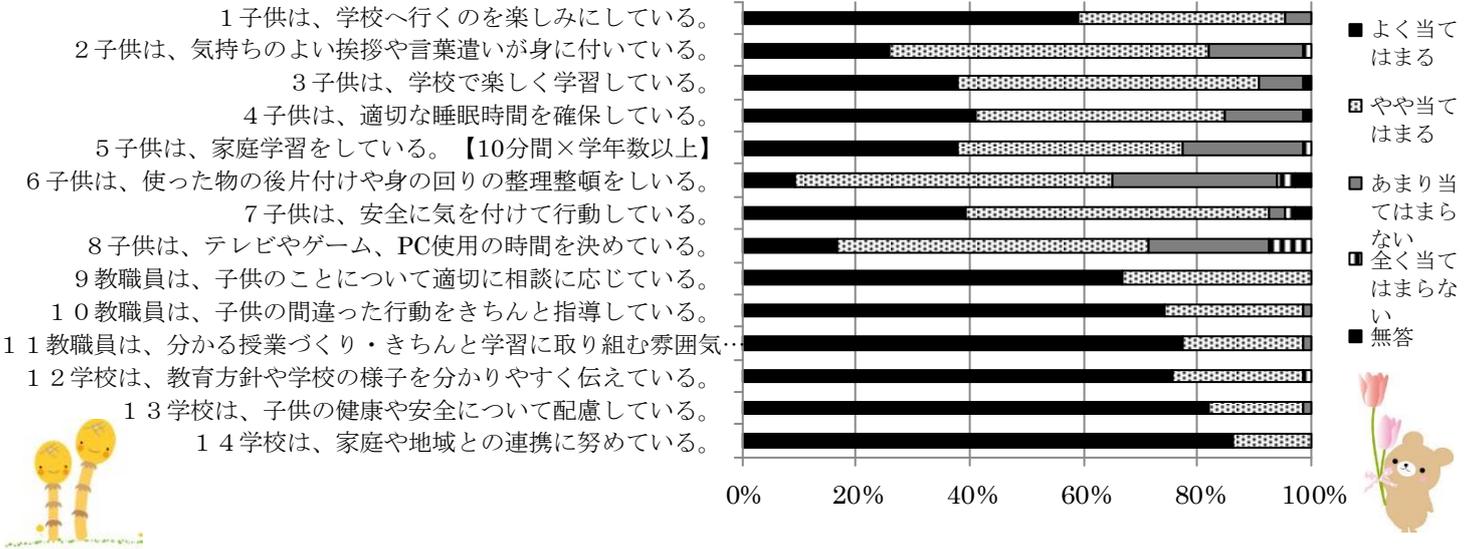


インフルエンザの影響で延期になっていた、年長児さんを招待しての交流会「昔の遊びにチャレンジ」を行いました。1年生の子供たちは、年長児さんに楽しんでもらおうと、活動を工夫したり、年長児さんのことを一番に考えて声かけをしたりしていました。いつもはお世話されている1年生が、頼もしく見えました。年長児のみなさんも、ドキドキしながら自己紹介をしたり、一緒に昔の遊びをしたりしながら、少しずつ心を開いて活動を楽しむ姿がみられました。4月に入学してくるのが楽しみになりました。

学校生活に関するアンケート(2月実施)の結果について

先日は、学校アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

皆様からいただいた回答により、学校の取組として効果を上げている部分に分かり、大変元気付けていただきました。反面、さらに努力や改善が必要である部分も明確になりました。今後、学校の取組を工夫すると共に、保護者の皆様と一層連携して、子供たちの成長につなげていきたいと思ひます。



<考察>

保護者アンケートの集計結果、A (よく当てはまる) とB (やや当てはまる) の割合は、14項目中9項目が90%を上回り、おおむね良好でした。

○特に、学校に関する3項目と教職員に関する3項目は、全て98%以上でした。7月・2月ともに良好な結果であったのは、HPや学年・学校だより等で子供たちの様子をタイムリーに伝えたり、保護者の皆さんの声に真剣に耳を傾け、対応したりしていることが保護者の皆さんに理解していただけたのではないかと考えています。引き続き、子供の声や保護者の声に耳を傾け、きめ細やかな対応を心がけていきます。

○1「子供は、学校へ行くのを楽しみにしている」は95%、3「子供は、学校で楽しく勉強している」は92%と、子供たちの姿から、学校に信頼を寄せてくださっていることが分かりました。家庭で学校の話が出たり、学習で必要なものを家族に伝えたりする際、学校での楽しい様子が伝わっているのではないのでしょうか。今後も、子供たちが楽しく学んだり生活したりできるように、工夫していきたいと思ひます。

▲アクションプランと関連のある項目として、2「子供は、気持ちのよい挨拶や言葉遣いが身に付いている【AP1】」は82%、4「子供は、適切な睡眠時間を確保している【AP3】」は85%、5「子供は、家庭学習をしている。【10分間×学年数以上】【AP2】」は77%でした。いずれも目標の90%を下回る結果でした。挨拶や言葉づかいは、学校でも声が小さくなってきており、地域や家庭でも十分といえないことが分かります。子供たちの相手意識が下がってきていると考えられるので、まずは、学校で元気な声が響くように、学年の発達段階に応じて工夫して、挨拶の気持ちよさを実感できるように取り組んでいきます。また、睡眠時間の確保については、今後も学校保健員会やひばりっ子パワーアップ週間等を通して、睡眠の必要性と具体的な生活時間の改善について子供自身が考える機会を設けるとともに、具体的な行動目標を立てて取り組んでいきます。いずれも、保護者の皆さんと連携して取り組んでいきたいと思ひます。



★保護者の自由記述より (一部抜粋)

- 大雪の日等、子供たちのことを考え、朝早くから受け入れ、見守り巡回にもとても感謝しています。寒い中、いつもありがとうございます。
- 子供の長所を伸ばし、楽しく学習できるように丁寧に対応して下さり感謝しています。
- ▲子供同士、あまり挨拶をしていません。学校でも、もう少し働きかけていただきたいです。
→ もっと自然に声が出るように、学年に応じた働きかけを工夫していきたいと思ひます。

